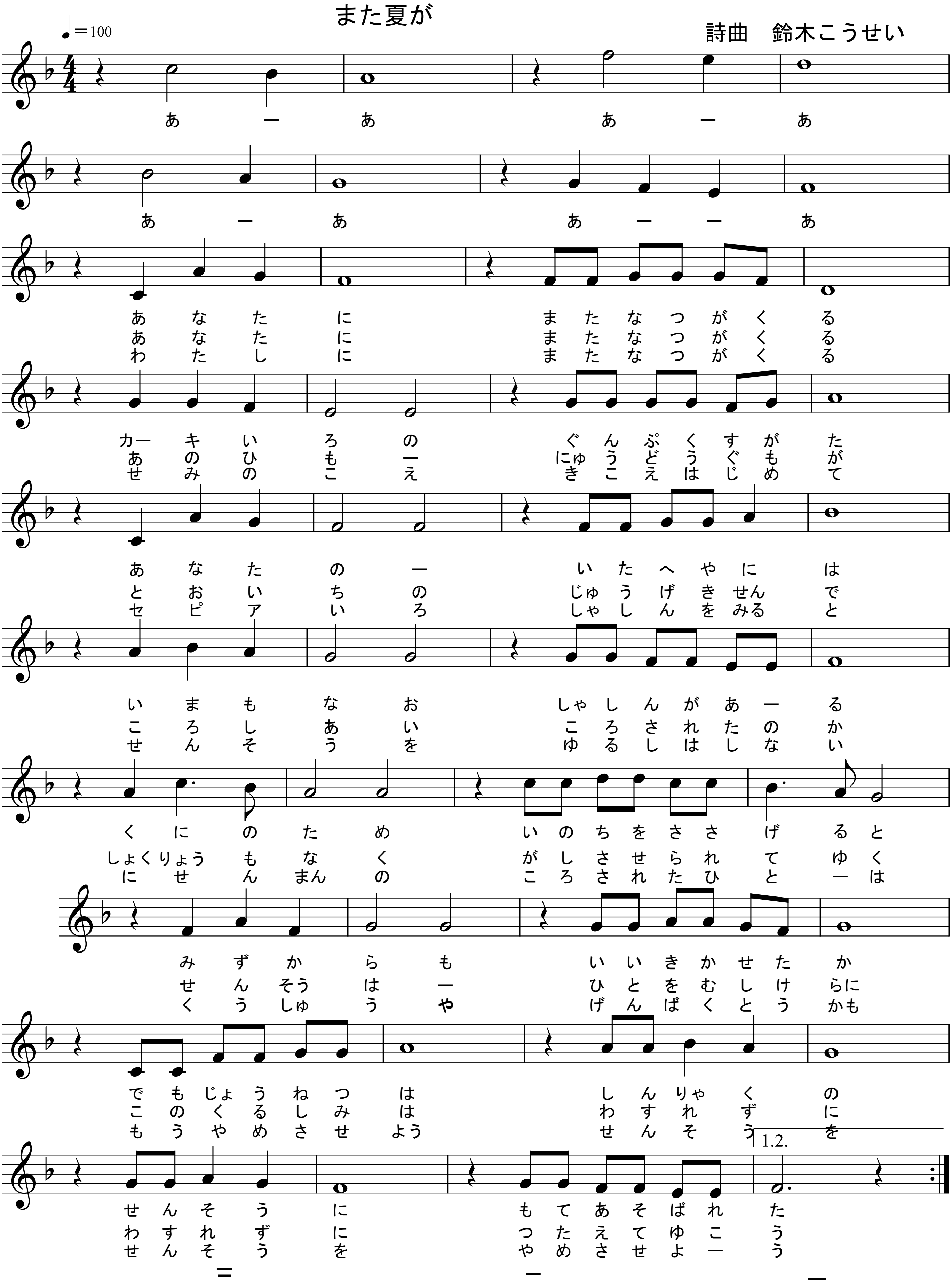
また夏が

詩曲　鈴木こうせい



また夏が

詩曲　鈴木こうせい

※あーあ　あーあ
あーあ　あああ

一あなたに　また夏が来る
カーキ色の　軍服姿
あなたの　いた部屋には
今もなお　写真がある
国のため　命を捧げると
自らも　言い聞かせたか
でも情熱は　侵略の
戦争に　もてあそばれた

※

二あなたに　また夏が来る
あの日も　入道雲が
遠い地の　銃撃戦で
殺し合い　殺されたのか
食料もなく　餓死
させられてゆく
戦争は　人を虫けらに
この苦しみは　忘れずに
忘れずに　伝えてゆこう

※

三わたしに　また夏が来る
蝉の声　聞こえ始めて
セピア色　写真を見ると
戦争を　許しはしない
二千万の　殺された人は
空襲や　原爆投下も
もうやめさせよう　戦争を
戦争を　やめさせよう